



■造形リスト		
名 称	仕様内容	数量
FRP擬岩造形	ポリエステル樹脂成形品/2PLY ウレタン塗装仕上/水中部≒Φ6穴開け	16.31㎡

■造形内容説明		
名 称	造形内容	数量
ウニ穴造形	ウニが侵食した岩穴を再現	多数
瓦状擬岩造形	水侵食を受けた瓦上のクラックを再現一部、メンテナンスの為に脱着式加工	2エリア
越流部分造形	ストック用水槽とタッチング部分を つなく越流部分の造形	4箇所
トンネル造形	ストック用水槽とタッチング部分(深場)を 水中部分でつなぐトンネル造形	1箇所
ストック用水槽A	観覧側ガラスからトンネル造形を経て 内部が見えるため床面造形も必要	1箇所
ストック用水槽B	ストック用に擬岩で仕切った水槽造形 床面は見えないので造作不要	1箇所

■水族館支給品		
名 称	造形内容	数量
深場部分砂敷	t=30mm	2エリア
浅場部分砂敷	t=30mm	2エリア
ゴロタ石置き	Φ=250～300mm程度/自然石	4～5ヶ

## ■ 特記事項

・ FRP擬岩の制作に関して

制作する擬岩は磯場のタイドプール景観を再現したものであり、磯場の生物が棲息する環境を忠実に再現する必要があります。この条件を満たす為に使用する擬岩パネルは白鯨舎のIMG2やIMG8-2相当を使用する事。

また造形内容については、生物の生息環境を再現する造形であるため施工時に位置・形状・数量の変更が発生する可能性がある。従い、これら要望にある程度臨機応変に対応出来る事が望ましい。

一部造形内容(ウニ穴や貝による侵食の表現等)には施工時にハンドメイド(カービング)にて造形を行う場所もあるので、水族館が要望する内容に対応できる技術を保持している必要がある。







